4点について所見を伺である。そこで、次のどを町が援助する制度 庭に学用品や給食費なる児童・生徒のいる家経済的に困難をかかえ 学援助費の案内通知を中学校の全保護者に対 準、補助対象、度の周知方法、 などは。 周知を図っている。

を就小

周3

就学援助制度は

周知方法、認定基町の就学援助制

きと思うが。

支給日

な**教育**。

国広 議員(日本共産党)

大坪

就学援助制度の拡充と改善を

2

補助対象に、

. ル 体

考えてない

教育長・

現在のところ

た児童・生徒の救済は、正により対象外となっ

育実技用具や卒業で

支給している。

費などを年3回に分け対し、学用品費、給食

周 4

6り対象外となっ生活保護法の改

の 1

5倍以内の方に

入学前には支給できな

教育長 現在のところ考えてない



祖父母に買ってもらったランドセルを背負って学校に向かう小学1年生

教育長 認定の可否は、 うに制度を改善すべき入学前に支給できるよ ムなどを追加するべ 入学準備金を、 追加の考えは

1 に伺う。

べきと考えるが。へ積極的に働きかける を含めて検討するべきの手法は、議会の権能 解消に向け、 現時点の手法を大

向けて協議を進めてい 平成27年度決算

署と早期の渋滞解消に

下記の点について町長 に対し如何に応えるか

町長 は。 ための機会を持つ考え 町民の声を聞く

今後予

問② 岩蔵街道の渋滞考えていない。 関係機関

職員

さまざまであると思う地域・年齢・男女別で質問 町民の意識は、 町民からの要望等 公共的意見聴取 **問 4** の確保。 定する各種 は 必要な原資 大型工事に

収入額が生活保護基準適用者の方と前年の総助費は、生活保護法の

更に広報などで

と考えるが

援

すでに福生警察 の影響は。 予算編成へ 提案制度の 町長 数年の提案

っていない。 置につなが は、予算措 いての対策 率向上につ **周** 5

原

成兆 議員(自民新政会)

民 の声 •

要望等に対する 町の 対

応

は

町長 岩蔵街道は渋滞解消に向けて

は。行における成果と課題で見えた各部の事業執 用地の取得やフューチ町長 災害時医療拠点 を目指す。 町は、 る情報収集や啓発活動 と共に選挙制度に関す 選挙管理委員会 投票率向上

-スクー

きた。課題 の実施な

77

交通量の多い岩蔵街道

議員(改革みずほの会) 近藤



活用方法を考え、活性化させていきたい

館は都内の料 が課題。

「全国学力・学習状況調査」の結果が掲載されている「みずほの教育」

高まって 果から、

学力は徐々に いることが見

てとれる。

教育長

学力調査の結

れるか。の成果は数値上認めら

1

町の学力向上策

に伺う。

で、次の3点を教育長るものではない。そこ

ば十

分な成果は得られ

教育長

学習サポ

þ

フュー

意欲が醸成され

なけれ

資予算は

に必要な事業内容と投

や児童生徒本人の学習 庭の教育に対する意識 れほど投入しても、 る。

しかし、

公金をど

ながら成果に繋げて

拡大、入

複数工事の一人札参加者数の

家

いきたい

周 3

今後、

学力向上

括発注など、

入札不

調の発生を抑制する

よう取り組んでいく

上を投資してい

認し、

必要な修正も行

町長

ールなど、

毎年4千

フュー

ヤ

ている。毎年結果を隺は5年の継続を予定し

入札不調への対応は

学習サポー

町は学力

向上施

フューチャースクーま表れるものと考える。

こんな質問もありました

さ

保育料の軽減を

こんな質問もありました

町長

28年度から

とり親世帯などの第

学力は徐々に高まっている

学力

向

上施策

の

成果を問う

森

亘

議員

(自民新政会)

プンし、現図書館の3で新郷土資料館がオー質問 約15億円の予算

に推進すべた 善もなされる

、きと思うが、さら

は上位に位置してい料館の中でも来館者

いる。 者数

書館は、その空きスペ階から移転した。現図

現図

え方は。

また、

新郷土資料館

されているが、

利用状

活性化させていきたい。め、活用方法を考え、況には頻度差があるた

今後の図書館事業の考

館内には図書コ

など様々な部屋が設置

ースを活用

し多少の改

2

はっきり

成果が表れ

るの

りとした

く継続実施することで教育長 1年単位でな

金を活用-



ースが多いとも感じる。よく聞く。無駄なスペだ」という住民の声もは「税金の無駄使い は、利用者ア ・ 瑞穂町 見聴取などを踏まえ や図書館協議会への意 教育長の所見を伺う。 らなる有効な活用を求 能を持たせるなど、 例えば図書館の分室機 め、その今後について R者アンケート 瑞穂町図書館

は負担軽減を実施。

以降無料。 1子は半額、

多子世帯

第2子

けやき館の中に設置されている図書コーナー

15 ギカイのひろば Vol.209 ギカイのひろば Vol.209 14